

今年の夏は家族そろって成羽美術館へ!

『夏休み！成羽美術館物語』

昭和28年に開館した成羽美術館は今年で63年目を迎える、全国的に見ても老舗の美術館です。

絵画(美術)、エジプト遺物(考古学)、成羽の植物化石(自然科学)といった異なる分野の優れた展示物が一堂に会するのは成羽美術館ならではのこと。

今年の夏休み、成羽美術館では、『夏休み！成羽美術館物語』と題して、「モネと虎次郎の物語」、「古代エジプト物語」、「成羽化石物語」という三つのテーマで館の魅力を改めて発信します。

会期 7月9日(土)～8月28日(日)

開館 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(ただし7月18日(海の日)は開館、翌19日(火)は休館)

入館料 一般500円、高校・大学生300円、小・中学生200円

※市内在住の小中学生と65歳以上の人は入館無料 ※20人以上の団体は2割引

館内イベント ※イベントには観覧券が必要です(市内小中学生は不要)

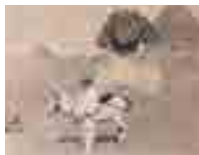
『古代エジプト物語』

オリジナルブランドグッズ発売記念イベント

岡山県立大学学生たちがデザインした成羽美術館オリジナルエジプトグッズの発表と、考古学者によるスペシャルトーク開催。

日時 7月16日(土)
午後1時～午後2時30分

案内役 須藤寛史さん(岡山市立オリエン
ト美術館学芸員)



エジプトを旅する
児島虎次郎

『モネと虎次郎の物語』ワークショップ

『モネに挑戦 - 僕たちの睡蓮を描こう!』

大原美術館所蔵「睡蓮」は、虎次郎がモネに直接交渉して入手した優品です。この縁で、成羽美術館にはモネの庭から株分けされた睡蓮が今年も可憐な花を咲かせています。今回は倉敷芸術科学大学の学生たちと「モネゆかりの睡蓮」を大画面に描き出します。

日時 7月24日(日)
午前10時～午後3時

対象 小学生(低学年は要保護者同伴)

参加費 500円 **定員** 20人



児島虎次郎が
撮影したモネ

『成羽化石物語』ワークショップ

『君も化石博士! 枝の不整合 - 謎解きの半世紀の物語』

名物博士の楽しいお話を聞きながら化石の世界を謎解きしよう!

日時 8月11日(木・祝)
午後1時～午後3時

対象 小学生以上 **定員** 30人

講師 大野照文博士(三重県総合博物館みえむ館長)



『成羽化石物語・夏講座』

成羽の植物化石だけでなく、恐竜の化石にも触れてみよう。

日時 8月20日(土)
午後1時～午後2時30分

対象 小学生以上 **定員** 20人

講師 惣路紀通さん
(笠岡市立カブトガニ博物館長)



各イベントへの申込方法

往復はがきに①〒住所 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤希望のイベントを明記のうえ、成羽美術館まで送ってください(1枚で2人まで)。応募多数の場合は抽選のうえ、当選者に参加通知を返送します。

応募締切 『モネに挑戦』7月16日(土)

『化石博士』『夏講座』共に8月6日(土) ※各日必着

詳しくは成羽美術館ホームページをご覧ください

☎ 成羽美術館 ☎ (42) 4455

ちゅんちゅん

▼先日ホテルを見に行きました。目の前に広がる幻想的なあたり。ゆっくり見たい大人とは違い、とりあえずホテルを捕まえた子どもはうろちよろと…。子どもに気をとられゆっくり見えませんでした。いい思い出になりました。(山崎和)

▼高梁は「たかきび」とも読み、名前の由来とも言われています。先日第二子の男子が生まれ、旧字で「梁(りょう)」と名付けました。元気にたくましく育ってほしいと思います。いやー、めでたい。(山崎太)

▼梅雨です。田んぼのカエル達がこぞって自慢の鳴き声を披露しています。昔はつかまえて遊んだものですが、今は気持ち悪くて触ることができません。これが大人になったということなのでしょう。(池田)

▼みなさんは、仕事や学校の疲れをどうやって解消していますか? 食べる、寝る、遊ぶなど、それぞれ解消法があると思いますが、今僕にあるのは食べることのみ。体重が気になります。もう少し体を大切にしないとイケませんね。(山崎和)

